

いほのしょうふくい
活動事例2 伊保庄福井地区

山口型放牧と棚田保全活動
伊保庄福井地区
(柳井市伊保庄福井)



やまぐちの棚田20選MAP：③伊保庄福井地区

地域の概要と特徴

- 本地域は、大星山の東側中腹にあります。農家の高齢化と後継者不足に悩んでいる地域ですが、地元畜産農家との協働による水田放牧により棚田保全活動に取り組んでいます。
- 畜産農家にとっても、営農が難しくなった農家にとっても、お互いのメリットは大きく、前向きに地域の活性化を目指しています。

活動のポイント

牛のちからを借りて耕作ができなくなった農地を再生する保全活動

- 高齢化が進み後継者がいない、集落が協働で営農を行うことにはなかなかならない、個人で農地の保安全管理も難しくなった時、牛の力を借りてみましょう。
山口県では、「山口型放牧」という牛の放牧による耕作放棄地解消対策を県下全域に普及拡大を目指しています。
- 詳しくは、最寄りの県農林事務所畜産部へ相談してみてください。
- 放牧により農地がきれいになったら、農地の有効利用も考えてみましょう。

問い合わせ先：柳井農林事務所 農村整備部
TEL 0820-25-3294
柳井農林事務所 畜産部
TEL 0820-22-2416



山口型放牧による農地の保全管理